

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月10日

事業所名

スターキッズかみはら

|              |    | チェック項目   | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標                                   |
|--------------|----|--|----|---------------|-----|---------|--|
| 環境・<br>体制整備  | 1  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係<br>で適切である                                      | 7  | 1             |     |         | ・都度改善していると思う。<br>・カームダウンスペースがあれば、ベスト。                          |
|              | 2  | 職員の配置数は適切である   | 7  | 1             |     |         | ・活動内容・人数に工夫をして、安全に取り<br>組めるようにしている。                            |
|              | 3  | 事業所の設備等について、バリアフリー化<br>の配慮が適切になされている                               | 7  | 1             |     |         | ・玄関入り口が、少し気になる。  |
| 業務改善         | 4  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目<br>標設定と振り返り)に、広く職員が参画して<br>いる                | 5  | 3             |     |         | ・職員全体の話し合いは多いので、普段の<br>中で行われているように思われる。                        |
|              | 5  | 保護者等向け評価表を活用する等によりア<br>ンケート調査を実施して保護者等の意向等<br>を把握し、業務改善につなげている     | 7  | 1             |     |         |  |
|              | 6  | この自己評価の結果を、事業所の会報や<br>ホームページ等で公開している                               | 7  | 1             |     |         |  |
|              | 7  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を<br>業務改善につなげている                                 | 3  | 5             |     |         |  |
|              | 8  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機<br>会を確保している                                    | 8  |               |     |         | ・研修機会をもっと増やしてほしい。  |
| 適切な支<br>援の提供 | 9  | アセスメントを適切に行い、子どもと保護<br>者のニーズや課題を客観的に分析した上で、<br>放課後等デイサービス計画を作成している | 8  |               |     |         |  |
|              | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するた<br>めに、標準化されたアセスメントツールを使用<br>している                 | 7  | 1             |     |         |  |
|              | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行って<br>いる   | 7  | 1             |     |         |  |
|              | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫<br>している   | 5  | 3             |     |         | ・マンネリ化していると、感じる事がある。<br>・設定したレクを行えない時もあるが、児童の<br>声に耳を傾け活動している。 |
|              | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を<br>きめ細やかに設定して支援している                             | 7  | 1             |     |         | ・職員間のミーティングを行い勧めている。   |
|              | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集<br>団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサ<br>ービス計画を作成している            | 8  |               |     |         | ・児童の状況にあわせて、少人数でグル<br>ープ分けをして、進めていいと思う。                        |
|              | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを<br>し、その日行われる支援の内容や役割分担に<br>ついて確認している             | 8  |               |     |         |  |
|              | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せ<br>をし、その日行われた支援の振り返りを行<br>い、気付いた点等を共有している        | 7  | 1             |     |         |  |
|              | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとる<br>ことを徹底し、支援の検証・改善につな<br>げている                    | 8  |               |     |         |  |
|              | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後<br>等デイサービス計画の見直しの必要性を<br>判断している                  | 8  |               |     |         |  |
|              | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複<br>数組み合わせ支援を行っている                                 | 5  | 3             |     |         |  |